

平成24年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	芸術文化体験事業	事業コード	2078
-----	----------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	
		豊かな心を育む文化の薫るまちづくり	文化・芸術	歴史・伝統・文化を伝承し創造する	芸術文化の振興	2051
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)		
		「鯖江ブランド」づくり	郷土の誇りを未来につなぐまちづくり	歴史文化		723

PLAN(計画)	部署名	文化課	開始年度	2010	終了年度	9999
	目的	子どもたちが伝統文化や歴史、産業などを体験することにより、創造性豊かな人間性を育み、次世代の育成に努めるとともに市の文化振興を推進することを目的とする。				
	概要	従来の伝統文化だけでなく、鯖江市がこれまで築いてきた歴史、伝統、文化、産業などの地域の資源や特性を活かした分野を加え、芸術文化を総合的に体験できる場として、従来の伝統文化体験教室から、さらにレベルアップして実施する。会場は、まなべの館。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営	内容 専門的な知識や技能を教える部分については、民間委託とする。		

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	体験教室の回数		日	目標値	1	1	1	1	1
				実績値	1	1			
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	参加人数		人	目標値	120	120	120	120	120
				実績値	300	350			
	計算根拠	参加人数で子どもたちの興味の度合いを計る。		達成率(%)	250	291.7			
				ランク	A	A			
			実数値						

事業費/千円	区分	H23(2011)	H24(2012)	事業委員	正規職員	0.3	タイプ	会計	一般会計
	予算額	604	602		臨時・嘱託	0.01		事業タイプ	単独事業
	決算額	402			※所要時間			経費区分	補助費等
	繰越額	0	0						

平成24年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (値評)スコア	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> あり	根拠	日本古来の伝統文化を継承していかなければならないという機運は十分にある。	
	効果・効果	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	伝統文化の継承のために、子供たちに無料で体験教室を開催するためには、文化振興の面からも行政の関与が必要である。	
	効 率 ・ 効 果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> あり	主体	民間	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
			事業名	茶道・華道教室	
			根拠	伝統文化の継承のため、子供を対象として無料で実施しているので、営利目的の民間では不可能である。	
	有 効 性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> あり	所管課	地区公民館	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
			事業名	茶道・華道教室	
根拠			公民館の場合は、地区住民を対象としている。文化課の場合は、全市民を対象としている。		
有 効 性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	最小限のコストで実施している。		
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> 受益者負担	根拠	参加料を徴収することは可能であるが、子どもたちに気軽に伝統文化に接しても らうために、無料で開催することとする。	
			【成果向上】 今以上に、成果を向上させる 余地はありますか。 <input type="checkbox"/> あり	根拠	参加者の少ない日本舞踊は取りやめて、子どもたちが身近に感じやすい、茶道・ 華道教室に絞った。

ACTION	【平成24年度 方向性】	維持	【平成25年度 方向性】	維持
	平成24年度取組み	小・中学生親子を対象に、まなべの館において、伝統文化や伝統産業を幅広く体験できる教室を開催し、伝統文化や伝統産業の普及を図る。講師は、市民団体に依頼する。	平成25年度計画	小・中学生親子を対象に、まなべの館において、伝統文化や伝統産業を幅広く体験できる教室を開催し、伝統文化や伝統産業の普及を図る。講師は、市民団体に依頼する。

【H25提案型市民主役オープン事業実施】						<input type="checkbox"/> 可能	〈不可能選択理由〉 <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)		
取組選択	-	不可能	可能	可能			
実施状況	-	未実施	未実施				